

令和2年度

事業報告書

自：令和 2年4月 1日

至：令和 3年3月31日

公益財団法人 竜王会館

令和2年度事業の状況

1. 公益目的事業

◇野崎家塩業歴史館の運営

- ・開館日数 296日（休館日69日）
- ・入館者数 11,580人（前年比▲7,726人）

	大人	小人	無料 大人	無料 高校生	無料 小中 学生	団体 大人	団体 小人	割引 大人	割引 小人	当期		前期	
										月計	年計	月計	年計
4月	105	0	49	0	5	0	0	9	0	168	168	1,359	1,359
5月	158	2	11	0	5	0	0	11	0	187	355	2,124	3,483
6月	407	1	85	4	16	0	0	30	0	543	898	1,688	5,171
7月	509	0	30	5	48	0	0	35	0	627	1,525	915	6,086
8月	449	18	34	2	48	0	0	50	1	602	2,127	1,093	7,179
9月	585	1	86	2	229	30	0	77	0	1,010	3,137	1,551	8,730
10月	653	0	98	4	485	0	0	72	0	1,312	4,449	2,690	11,420
11月	784	0	83	44	246	32	0	99	0	1,288	5,737	2,318	13,738
12月	273	1	55	36	49	0	0	24	0	438	6,175	691	14,429
1月	231	1	21	9	59	0	0	6	0	327	6,502	832	15,261
2月	1,748	0	130	16	222	0	0	136	0	2,252	8,754	2,420	17,681
3月	1,967	17	264	177	171	40	0	189	1	2,820	11,580	1,625	19,306
合計	7,869	41	946	299	1,583	102	0	738	2	11,580		19,306	

・入館者数の推移

令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
11,580	19,306	24,800	26,395	28,814	31,766	30,403

◇行事等

- ・こじま能実行委員会「こじま能」 (10月)
- ・倉敷観光コンベンションビューロー「倉敷雛めぐり」 (2月～3月)

◇企画展

- ・備前焼展 (4月～6月)
(高原卓史先生を中心に現代アートを展示)
- ・むかしのキカイな道具展 (6月～9月)
(明治大正時代のキカイな道具を紹介)
- ・小田海僊展 (9月～11月)
(花鳥に人物・山水と何でも描けた海僊を展観)
- ・カレンダーに使用した作品展 (11月～1月)
(所蔵品からカレンダーに使用した作品などを展示)
- ・野崎家のお雛様展 (2月～3月)
(野崎家に伝わる雛人形を約200点展示)

◇他館への資料貸出

貸出先	展覧会名称	期間	貸出資料
岡山県立美術館	(寄託)	(H24. 4. 9～)	原撫松筆 野崎武吉郎像他2件
岡山県立美術館	The 備前	R2. 10. 10～11. 8	閑谷焼牡丹形香炉
茶道資料館	一燈とその時代	R3. 4. 17～7. 5	速水宗達筆 「瓢画賛」他8件

◇他館から資料借用

借用先	展示場所	期間	借用資料
岡山県古代吉備文化財センター	第1展示館	R2. 4. 1～3. 31	製塩土器2件

◇教育普及

- ・展示解説及びワークショップ
教育活動で来館の学校や団体入館者に展示解説を行った。
塩づくり体験教室 (延べ51回・1084人)
- ・博物館学芸員実習生の受入
山陽学園大学より6人 (2月)

◇文化財保存

- ・重要文化財旧野崎家住宅
耐震診断
植栽管理
- ・美術工芸品
雛人形修復

◇調査研究

- ・外部専門家の協力による所蔵品の詳細な調査
文書 (飯塚一幸他・大阪大学他)
陶磁器 (尾野善裕・京都国立博物館)
絵画 (古川文子・岡山県立美術館)
- ・所蔵品の実見調査及び関連作品の熟覧対応
絵画 (河田昌之他・和泉市久保惣記念美術館)
書籍 (山本登朗・関西大学名誉教授)
- ・文書資料の整理、コンピューター入力

◇広報活動

- ・報道機関等の取材協力
- ・新聞、看板等の広告掲載やインターネットの利用
- ・観光協会、旅行会社、他博物館等との連携